

事業概要【交番ネットワークカメラ等整備事業】

自治体名	富山県	人口	984,918人	事業費	3,990千円
------	-----	----	----------	-----	---------

事業概要	交番での困りごとへの助言等の要請があるところ、住民等が、交番勤務員の不在時に訪問した場合でも、ネットワークカメラ等を通して、警察署の警察職員から、直接必要な助言や迅速な救援等を受けられる仕組みが構築されることで、住民等の利便性の向上や安全の確保が図られる。 県西部で人口が多い高岡市を管轄する高岡警察署を対象とし、当運用の拡大を図る（追加実装）。				
------	---	--	--	--	--

具体サービス	県西部の高岡警察署において、交番への来訪者が多く、かつ所外での取扱いも多い交番（高岡駅前）、警察署から遠隔地に位置する交番（戸出）の2交番に来訪者等ネットワークカメラ等を整備する。高岡地区の住民等が、該当する交番の勤務員の不在時に訪問した場合でも、ネットワークカメラ等を通して、警察署員から、速やかに助言等を受けることができる。 The diagram illustrates the system architecture. On the left, a police box (交番) is shown with a list of equipment: カメラ (Camera), スピーカー (Speaker), マイク (Microphone), and HDD. A person is depicted at a desk with a laptop, representing the on-site staff. In the center, a cloud labeled '通信機器類' (Communication Equipment) connects to a '県警察 WAN' (Prefectural Police WAN). On the right, the police station (警察署) is shown with its own '通信機器類'. A large blue arrow labeled '自動通報' (Automatic Reporting) points from the police box to the police station. Below this arrow, three boxes indicate the flow of information: '事案等把握' (Understanding of incidents), '教示、助言' (Guidance and advice), and '指示・警告' (Instructions and warnings). A red box on the right contains the text: '【警報装置が吹鳴】 〇訪問者は、カメラを通して、視覚的にも訴えることにより、状況を把握してもらいやすくなる。～緊急性が高い場合～ ・来訪者は、安全確保等を意図した指示、応援派遣等を早く受けられる。' (When the alarm device sounds, visitors can be visually alerted through the camera, making it easier to grasp the situation. ~In cases of high urgency~ Visitors can receive instructions and dispatch of support more quickly, intended for ensuring safety). A small illustration of a person at a computer is also present, with a dashed box labeled '地域課と当直に設置' (Installed in the regional office and on duty).				
--------	--	--	--	--	--

主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①高岡地域での警察署への遠隔通信システムの利用者数		【アウトカム指標（成果指標）】 ①高岡地域での警察署への遠隔通信システムの利用者満足度		
-------	--	--	---	--	--

事業推進体制

名称	役割
地域企画課	- 総合的な計画立案、マネージメント及び進捗管理並びに事業周知 - システムの調達等、関連部署との調整 - サービス実装による実績等の総合的な取りまとめ及び改善等の検討
情報管理課	- システム調達の支援等 - 県警察ネットワークの維持管理
実装対象警察署 地域課	- システム関係機器の設置及び運用に関する調整 - システムの運用及び管理 - 稼働状況及び利用者意識等のまとめ
実装対象交番	- 自治会等への事業周知、意識等の把握 - システムの運用
自治会及び関係団体	- 事業周知に関する協力 - 事業に関する意見、感想等の把握の協力 - 地区内町内会等との連携
契約業者	- システムの構築、運用試験等の実施 - システムの維持

具体的な使途（経費内訳）

経費項目		金額（千円）
1	警察署設備	
	デスクトップパソコン又はノートパソコン	480
	警報装置	153
	応対用機器（マイク、スピーカー等）	66
	通信機器及び電源装置	110
	時刻調整装置	33
	消耗品、雑材料費	18
	取付、システム設定、試験調整費	338
2	交番設備	
	センサー	146
	ネットワークカメラ	632
	レコーダ	352
	モニター	44
	音声等入出力装置、通信機器及び電源装置	336
	応対用機器（マイク、スピーカー等）、通報ボタン	42
	消耗品、雑材料費	62
	取付、データ設定、試験調整費	554
3	現場管理費等	225
4	一般管理費	399
経費合計		3,990